



吉野弘幸

"未曾有の事態"とか"世界の危機"とかはフィクションが担当するので、現実には大人しくしてて欲しいとつくづく思う今日この頃。



佐藤健悦

高校時代、絵心のなかった同級生にあっという間に追い越され、自分の画力に絶望、絵で飯を食う夢を諦め大学へ。が、就活で箸にも棒にもかからずドロップアウト。結果、絵で飯を食うしか出来ない現在。不思議。



# ・お前巻までのあらすじ

アルビオン王国本国に召還されたグレイことカイ・ワタリ。今度の任務は、アーレン士官学校に生徒として潜入し、学校内に蔓延しているという麻薬"人魚の血、について調べること。同室の優等生・ノエルとともに麻薬の謎を追うカイだが、罠にはまり地下水道に落とされてしまう。そこでカイは、ノエルが男装していた美少女だと知る――!?

# ♣ 登場人物



## カイ・ワタリ

異世界に召喚された"稀人"。\*が、"の力を得て、無敵の戦士に変身する。 アルビオン軍人グレイの姿を借り、数々の軍功を立てる。



## サクラ・シャクンティーラ・アドニエラ

ダーラ共和国に滅ぼされたアダール侯国の姫。乳房に神秘の力を宿す アプログ "神妃"。アダール再興を目指し、カイと行動を共にする。



#### ノエル・ファーン

カイと同室となった、士官学校の優等生。アルピオン王子・リシャールが<sup>\*</sup>人魚の 血、事件の元凶だと信じ、カイとともにそれを追うことに。実は、男装の美少女。



## リシャール・エルヴァーラ

アルピオン王家王位第一継承者。現女王・レザリアの長男。なぜかノエルに恨 みを抱かれている。王位継承権を返上すると申し出ているが、その真意は…?



第34話

ルビアンの巫女

₾ 5

第35話

地下迷宮の猛獣

**☆** 45

第36話

宿命の血統

**\*** 85

第37話

血塗られた島

· 125

第38話

仮面の告白

· 163

初出/チャンピオンRED2019年12月号~2020年4月号 ※この作品はフィクションであり、

実在の個人・団体などには一切関係ありません。















































































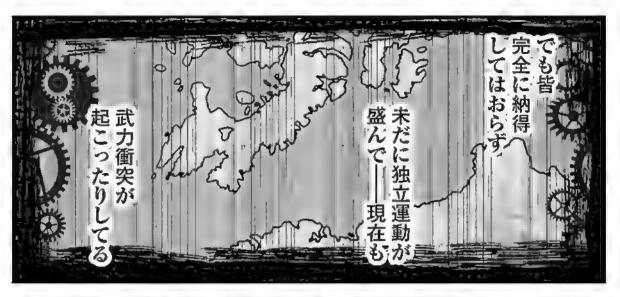




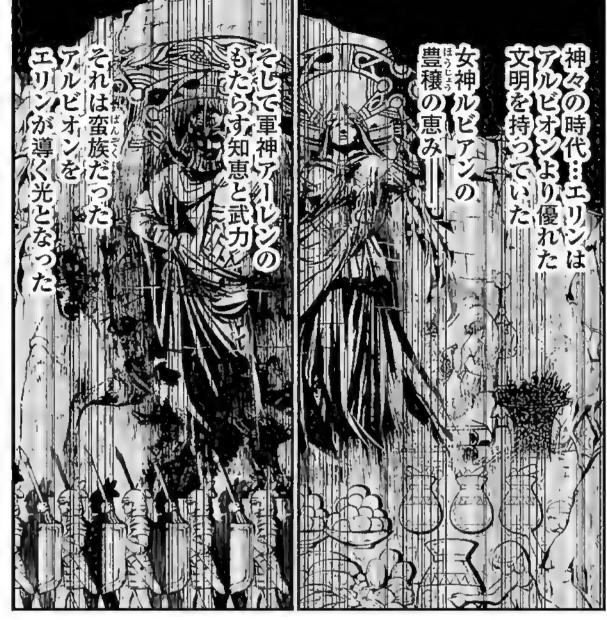














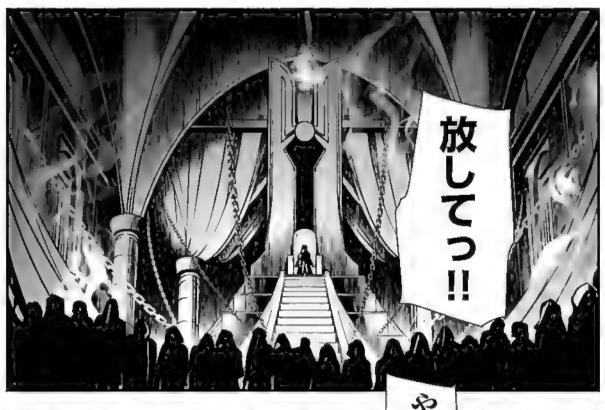


















































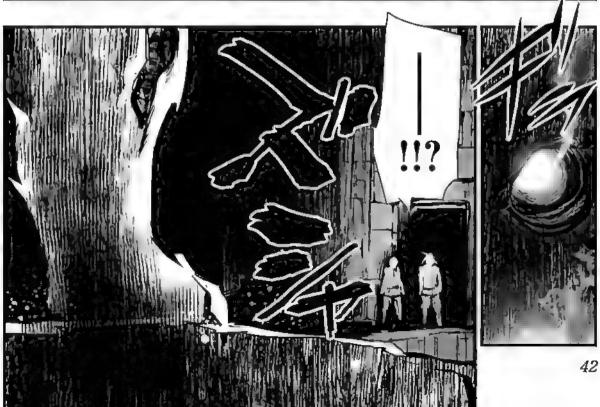










































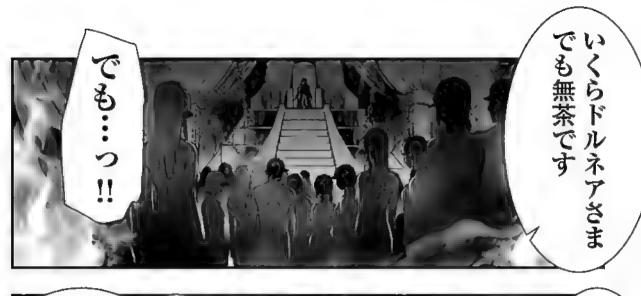












すると誓いますあとで必ず

下さい

どうか堪えて



私が氷雪を

操るには

高すぎて・・・

ここは温度が











諦めちゃダメだ!!!

君にはやらなきゃあるんだろう!!

おれも同じさ 必ず果たすと 誓った約束が ある を対に 死ねない

















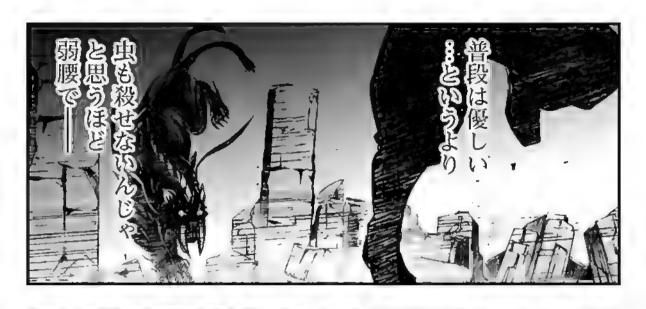
















































































探らせていた麻薬の出所を そうだな はい

**港の貨物や船の** 貰っていました

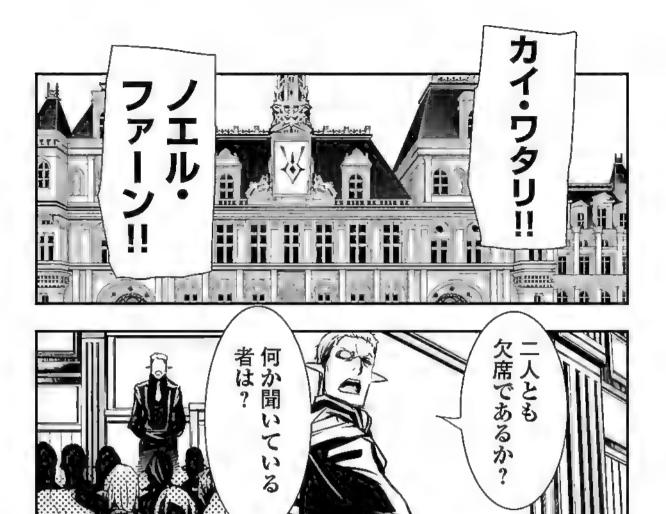
間違いないので流入しているのは 海外から





## 第36話/宿命の血統































何者かは いんだ

.......

私が氷姫である



もしかすると

しれません 大きな存在かも 大きな存在かも

グーラとか?

憶測にすぎませんが――まだ









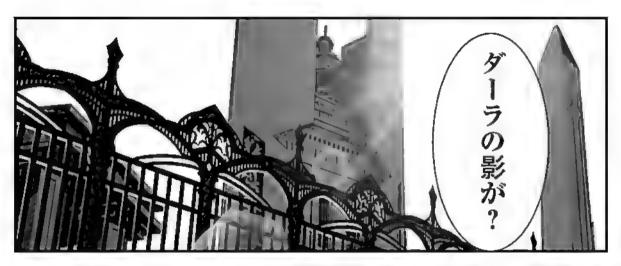






















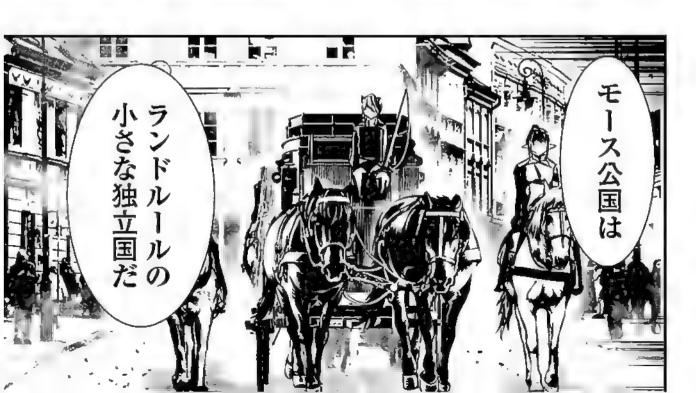




































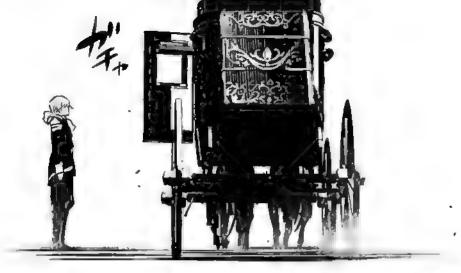






















**坊っちゃまの** お屋敷です











































いくつかある――放棄の理由は





















## 神呪世界紀行

【グレイブファング】 ローレンシア大陸の南方、赤道以 南に棲む大型肉食獣。顎や膂力が強 く、さらに毒まで持つという生態系の頂点に位置する捕食者だが、 その獰猛なイメージに反し、一度つがいに選んだ相手とは生涯添い遂げ、雄と雌で協力して子育てをするという一面も持つ。しかし 繁殖力はけっして高くなく、また人間や家畜を襲うこと、毛皮の希 少性などで乱獲され、近年では個体数を減らしている。必要に応じて代謝を限界まで下げて冬眠状態のようになることも出来るため、一度食事をすれば数ヶ月は生きることができるという。

【エリンの民】 アルビオン本島の北に位置する、エリン 諸島に住む人々。人種的にはアルビオンの 大多数と同じく白エルフに属するが、より神代に生まれた古代種に 近いと言われている。元々はアルビオン本島も彼らの版図だったが、ローレンシア大陸から渡ってきた現アルビオン人の祖先たちに 駆逐され、北方への移住を余儀なくされた。そのため、アルビオン にはエリン人による遺跡が数多く残されており、地名も古エリン語に 由来するものが多いと言われている。









第37話/血塗られた島





































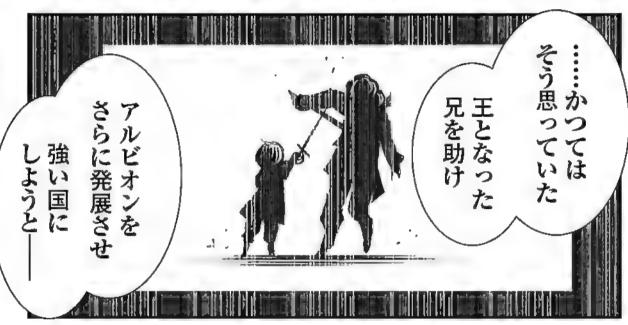




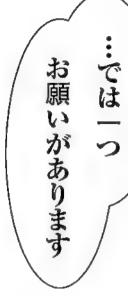




















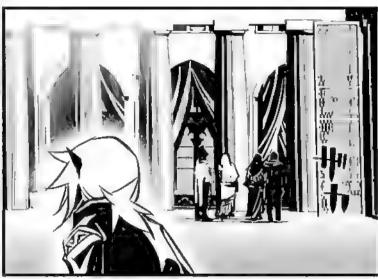
















リシャール立ちなさい

















































## 神咒世界紀行

## 【ダナーン要塞】

神代に、古エリン人たちが現在のアルビオンの首都アヴァロンを大きく横

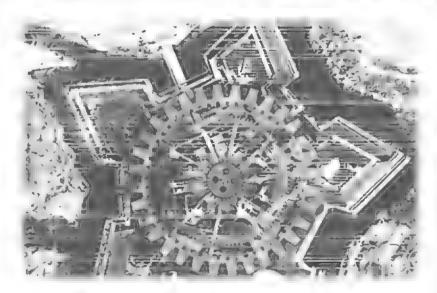
切るグリートン川の中洲を造成し、その上に建てたと言われる大規模要塞。現在では、アルビオン王国のアーレン士官学校と、ルビアン女子学院が置かれている。

伝説によれば、エリンの軍神アーレンが、その恋人である女神ルビアンを守るために神の力を駆使して造ったとされており、史実としては、古エリン人の都市であるアヴァロンを、一世紀にわたりアルビオン人の侵入から守り抜いた難攻不落の要塞である。

しかし、新大陸からアルビオン人の航海者が持ち込んだという疫病が要塞内に蔓延し、最終的にはほぼ無血開城のような形で陥落。生き残りのエリン人たちは北へと逃れ、最終的には現在のエリン諸島まで追いやられることとなった。

なお、当時のエリン人の指導者層や、彼らに仕えた神官たちも要 塞が陥落した際に死亡しており、そのため、要塞内に遺された神々 の遺産とされる様々な仕掛けや武器は、使用方法はおろか、所在 そのものも不明となっており、現在ではわずかに解明されている遺 産もあるが、ほとんどは謎のままで「神の光を持って千の軍隊の侵

入を阻み、万の 軍勢を瞬時に 壊滅させた」と いう往時の力に は、遠く及ばな いという。



































越えてゆくこと

での罪を背負いの罪を背負い











リシュ









































――その妹の名は? 様子を

海外でしたし

私は軍務で

会えてないの







ミスコン















































前巻から数ヶ月のご無沙汰です。

「神呪のネクタール」第9巻、手にしていただき本当にありがとうございます!

 $\times$   $\times$   $\times$ 

や一、世界中が本当に大変なことになってますね。

カバーの折り返しでも触れましたが、私もいま外出を控えて、自宅にこもってコレを書いてます。

マンガを読んでるときくらい現実の大変さを忘れたいよなぁとも思うので、触れずに男装女子の素晴らしさだけ語って終わりにしようかとも思ったんですが、いつかこの事態が終息したときに「そういえばこの巻読んでたときは大変だったなぁ……」と思い出すのも一興かな、と思ってあえて触れてみました。

大丈夫。歴史上こういう伝染病や感染症、いわゆる疫病ってのは何度も繰り返されてきて、そのたびに人間は知恵と勇気で克服してきてるんです。なので今回も必ずなんとかなりますから、みんなで頑張って生き延びましょう。

いのちだいじに。これホントに大事。

× × ×

で。次の巻が発売される頃には、いろいろ落ち着いてるといいなと 思いつつ、一方で作中のドラマの方は盛り上がり、いよいよクライマックスを迎えます。この事態を乗り切って、ぜひともみんな元気に、次に 控える第10巻(ついにフタケタ!)も手に取ってくださいませ!

何卒よろしくお願いいたします!

卯月某日 吉野弘幸











## 神吹のネクタール回

2020年6月1日 初版発行

著 者

まし の ひろ ゆき 吉 野 弘 幸・作 ©HIROYUKI YOSHINO 2020

を 佐藤健悦・画 ©KENETSU SATO 2020

発行者

石井健太朗

発行所

株式会社秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8 電編集(03) 3265-1326 販売(03) 3264-7248 製作(03) 3265-7373 振替口座 00130-0-99353

印刷所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作 権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業 者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化すること は、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-23834-2

デジタル版 2020 年発行 製作所 デジタルカタパルト株式会社 http://www.digital-catapult.com